

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

ガンバ体操クラブ

公表：令和6年3月31日

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス 平城山教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	<input type="radio"/>				規定に基づき行っている
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>				指定基準を満たしている職員 配置になってはいますが、より 良い支援のために今後も専門 職員の確保、各職員の専門性 を高めていけるよう努力してい きます
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>			規定に基づき行っている
業務 改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参 画しているか		<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				改善点等保護者の意見をしっ かり把握し業務改善に努めて いきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに て公開していま す	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている			<input type="radio"/>		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に社内研 修を行っていま す。	
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	<input type="radio"/>				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用して いるか		<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	<input type="radio"/>			飽きないように 毎週プログラム	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	<input type="radio"/>			を変更してま す。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>			平日のみ設定を行っております

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				職員会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行なっています。今後も昨年以上に子どもに寄り添い充実した支援を行ってまいります
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				利用者一人一人の記録をつけ全ての職員が共有できるようにしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				○	該当児は不在ですが、該当児を支援する場合は各関係機関等と適宜連携を図ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	状況に応じ計画をしています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				○	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○					
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				第三者も踏まえ適切な対応をおこなっています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				都度、紙面にて発信	
	35	個人情報に十分注意しているか	○				鍵付きのロッカーにて厳重に保管し、管理します。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○					
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○					
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				○		事業所からの食事提供は行っていません
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○			

◎ この「放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です